



師岡 伸公 町長

明けましておめでとございます。

町民皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から町政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和6年度は、第5期長期総合計画も残すところ1

年頭の挨拶



小峰 陽一 議長

新年、明けましておめでとございます。

町民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会に對しましては多大なるご理

年となり、仕上げの年を迎えます。令和7年度を初年度とする今後の町の指針となる第6期長期総合計画の策定に向けては、昨年からの若手職員の育成及び町民の方からのご意見をいただくため「若手職員ワーキンググループ」を設置し、検討を重ねているほか、今年には、多摩大学総合研究所のご協力をいただきながら「今後のまちづくりの方向性」などについて話し合う「住民ワークショップ」を開催してまいります。

し、町政運営に取り組んで丸4年を迎えます。これまでの期間、新型コロナウイルス感染症の対応に追われ、制限がある中ではありましたが、地域の発展と住民の福祉向上に向けて、まずは皆さんの安心安全を第一に各種の取り組みを行ってまいりました。

現在、町では少子高齢化や移住・定住化の対策をはじめ、多岐にわたる課題を抱えておりますが、引き続き町民皆様の声に耳を傾け、地域コミュニティの活性化に資する解決策を追求してまいります。

安心安全のまちづくりといたしましては、防災拠点となる役場庁舎の建設に向けて現在、基本設計作業を進めている段階にあり、アクセス通路の整備検討を含め、引き続き関係機関と協議を重ね令和8年度の竣工を目指してまいります。今後、町民皆様にご意見を伺う機会を設けてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。私、小峰は、昨年12月に町議会議長に就任いたしました。身に余る光栄に責任の重さを痛感しているところでございます。

今後は、議長として全力を傾け、円滑な議会運営に取り組んでまいります。今回の選挙から議員定数を2名削減し12名から10名となりましたが、町民の皆さまに選ばれた議員が、町民の声を背景にして政策の提案、議論をして、町政を発展させていくことこそ、二元代表制の一翼を担う町議会の役割であります。

さて、奥多摩町を取り巻く環境は、毎年変化しております。厳しい財政状況の中で、少子高齢化社会に対応した、医療、福祉、教育の充実、防災、減災対策等重要な政策課題が山積みしております。

私たち議員は町民の皆さまから選ばれたということ、肝に銘じ、子どもから高齢者まですべての皆さまが明るい未来を確信できる奥多摩町を目指して、町政に皆さまの声が届くように、引き続き行政と連携し、課題解決に取り組んでまいります。

今後も、議員一丸となり誠心誠意努めてまいりますので、町議会活動に對しまして、なお一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。新しい年が、町民皆さまにとりまして実り多き一年となりますよう、そして、奥多摩町が更に元気な活力

ある町になりますようご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

奥多摩町議会が、12月22日に「パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める声明文」を発表しました。詳細は町ホームページをご覧ください。